

『プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム』

【送りがな・技術用語】

シンポジウム実行委員会 学術 WG

「一般用語」は、下表を参考に原稿内で表現を統一してください。

「技術用語、音引き、記号、その他」については、下表に示すものを使用してください。

なお、「原稿内での表現の統一を図る」などの理由で、【送りがな・技術用語】以外の用語につきましても、査読時に変更をお願いする場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 【送りがな】

●一般用語		
あ行		本学会の慣例
	(・・・) 当り, (・・・) 当たり	(・・・) あたり
	あたり前	あたり前
	・・・ に当たって	・・・ にあたって
	行なう	行う
	おもに	主に
	及び	および
か行	(・・・ に) 拘わらず	(・・・ に) かかわらず
	(・・・ に) 係わる	(・・・ に) 関わる
	(・・・ し) 難い	(・・・ し) がたい
	(・・・) 位	(・・・) くらい
	(という) 事	(という) こと
	毎に	ごとに
さ行	従って	したがって (接続詞)
	即ち	すなわち
	夫々	それぞれ
た行	但し	ただし
	(・・・) 出来る	(・・・) できる
	(・・・ の) 通り	(・・・ の) とおり
な行	尚	なお
	(・・・ し) 難い	(・・・ し) にくい
ま行	益々	ますます
	又は	または
や行	(精度) よく	(精度) 良く
ら行	(岡本) 等	(岡本) ら
わ行	わかる, 解る	分かる

【技術用語】

●技術用語		
あ行		本学会の慣例
	後施工	あと施工
	(穴・孔) 明き・開き	(穴・孔) あき
	ウエブ	ウェブ
	ウエイ	ウェイ
	ウイング	ウィング
か行	かくはん, 攪拌	攪拌
	(人の・Hの) かたち	(人の・Hの) 形
	(という) 形 (で)	(という) かたち (で)
	(A・B・C) 形	(A・B・C) 型
	型わく	型枠
	間げき	間隙
	橋りょう	橋梁
	くい	杭
	空げき	空隙
	グラウンドアンカー	グラウンドアンカー
	けた	桁
さ行	(一・二・三・四) 次元	(1・2・3・4) 次元
	充てん	充填
	遮へい	遮蔽
	靱性	じん性
	スパン・バイ・スパン	スパンバイスパン
	すべる	滑る
	堰板	せき板
	剪断	せん断
	ズレ	ずれ
	脆性	ぜい性
	堰板	せき板
た行	ダイアルゲージ	ダイヤルゲージ
	打設	打込み
	撓み	たわみ
	ち密	緻密
	沈殿	沈殿
	つなぐ	繋ぐ
	つる	吊る
な行	波形鋼板	波形鋼板

	ならし	均し
	2重防錆	二重防錆
	ネジ	ねじ
	振り	ねじり
	のり面	法面
は行	はく離, はく落	剥離, 剥落
	発せい, 防せい	発錆, 防錆
	嵌める	はめる
	バックステー	バックステイ
	バラツキ	ばらつき
	はり	梁
	歪み	ひずみ
	ひびわれ	ひび割れ
	伏せ図	伏図
	ブリージング	ブリーディング
	フレッチング	フレッティング
	プレハブ	プレファブ
	骨組み	骨組
	ま行	またぐ
もれ		漏れ
門型 (ラーメン)		門形 (ラーメン)
や行	歪み	ゆがみ
	熔接	溶接
ら行	ロート	漏斗
わ行	枠組み	枠組
その他	a - a 断面	A - A 断面
	(L・T・H・卵・ $\pi$ ) 型	(L・T・H・卵・ $\pi$ ) 形
	P C a・P C	P C a P C
	y e s n o	Y E S N O

●音引きについて(機械についてはできるだけ送りますが，コンピュータ関係については送れません)	
	本学会の慣例
アイデンティティ	アイデンティティ
カッタ	カッター
クローラクレーン	クローラークレーン
コンピューター	コンピュータ
サーモグラフィ	サーモグラフィ
スキャナ	スキャナ
センサ	センサー
ダンパ	ダンパー
ディビエータ	ディビエーター
ファイバ	ファイバー
ワイヤ	ワイヤー
ワイヤソー	ワイヤソー

●記号について	
	本学会の慣例
秒 s e c	s
分	m i n
時 h r	h
日 d a y	d
温度	℃
角度	° (図面の場合)，度 (本文の場合)

●その他	
	本学会の慣例
設計と施工	設計・施工
計画と設計	計画・設計

### 使用を避ける用語

●以下の用語は他学会の動向を踏まえて当学会においても慣例として取り扱います	
	本学会の慣例
ジャンカ	豆板
あばた	表面気泡